

始筆

No. 1

令和7年7月16日

京都市小学校書写教育研究会

京都市小学校書写教育研究会から書写の学習で使える実践例や展覧会関係について紹介します。機関紙「始筆」をヒントにして、児童の日常に生かす『書字力』をいっしょに育てていただけたらと思います。広報・掲示等、よろしく願います。

今こそ、書写の力を

― 教師として見直したい「書くこと」の価値 ―

現代社会では、急速なデジタル化により、子どもたちが手書きで文字を書く機会が減少しています。一人一台端末の導入により、タブレットが日常の学びに定着する中、私たち教師は今こそ「書写教育」の意義に改めて目を向ける必要があるのではないのでしょうか。

書写は、単なる技能の習得にとどまらず、子どもたちの心を育み、学びの土台を築く大切な教育活動です。一文字一文字に意識を向けて書く時間は、観察力や集中力、自己制御力を養うとともに、思考力の基盤を育てる貴重な機会となります。

また、文字の形や配置を意識することで、美意識や構成力、空間認識力が育まれ、文章表現力にも繋がります。手書きの文字には書き手の思いが宿り、言葉の意味や重みを感じ取ることで、豊かな言語感覚と表現力が育まれます。

書写の時間は、ただ「きれいで正しい文字を書く練習」ではありません。子どもたちが自分自身と向き合い、心を整える時間でもあります。教師がその価値を意識的に伝えることで、子どもたちの姿勢や意欲は大きく変わります。

例えば、書写の前に「今日の一文字」を決め、「その意味や由来を紹介する」「書いた文字を互いに見せ合い、良さを認め合う活動を取り入れる」「道徳や国語と関連付けて心の教育に繋げる」など、工夫次第で書写の時間はより豊かなものになります。

AIやICTが教育現場に浸透する今だからこそ、手書きの価値を見直すべきだと考えます。「手で書く」という行為は、思考を整理し、記憶を定着させ、感情を表現する手段でもあります。書写は、子どもたちの感性や集中力を育むだけでなく、思考を深め、言葉の力を養う教育活動です。それゆえに、心と知性の両面を育てる教育であると考えます。

私たち教師が書写の価値を理解し、日々の授業に丁寧に取り入れていくことで、子どもたちの学びはより深く、豊かになります。今こそ、小学校における書写教育の力を信じ、その価値を未来へと繋いでいきましょう。

【京都市児童硬筆書写作品展について】

「京都市児童硬筆書写作品展」の要項を六月上旬に送付しました。取組へのご協力、ありがとうございました。また、ご尽力いただきました各支部の代表幹事の皆様、本当にありがとうございました。より有意義な取組となるよう、夏休み明けには、校内掲示をしてください。八月中旬には、賞状をお送りさせていただきますので、二学期始業

式等で表彰をお願いします。

ぜひ、京都市小学校書写教育研究会のホームページ内「硬筆学習指導のポイント動画」もご覧ください。その動画では、指導の観点や評価の仕方を分かりやすく解説しています。

☆教職員研修支援 SMART PORTAL ↓ 京都市総合教育センター
↓ 教育研究団体 ↓ 小学校 ↓ 京都市小学校書写教育研究会
<https://skc-cms.edu.city.kyoto.jp/sogokyoiku/>

※本ホームページ内には、他にも、硬筆学習指導で有効な道具等も紹介しています。

【書写の学習で大切にしたいこと】

どの教科でも、子どもたちが学習問題を考えたり、課題を見つけ課題解決に繋げたりする取組が行われているのではないのでしょうか。書写でも同様です。解決のための手立てを教師が提示すると、子どもたちは自分自身で進んで練習するようになります。水書や骨書きプリント・他己批正 端末を使つての文字分析等、チャレンジしてください。

① 手本（教材文字）と見比べ、自分で課題を見つける。

② 課題の解決方法を子どもたち自ら考え、練習する。

「おれ」は、どのように書いた
ら字形が整うのかな。

今日は、文字の組み立てに
気を付けて書こう。

中心線をそろえるために、
どのような練習をしたら
いいのかな。



《今後の主な予定（スキルアップ・ディ以外）》

- (1)京都市小学校児童硬筆書写作品展
(校内掲示・表彰) 8月下旬
- (2)姉妹都市交歓作品展
〈京都市教育委員会主催；京都市美術館別館〉
9月上旬 仮巻に4作品を貼付けて搬入、名簿は期日
までに学校指導課へ提出
- (3)授業研修会を西京極小学校にて実施
- (4)京都市小学校児童書き初め展 特選作品・名簿等
代表幹事校へ提出 12月中旬→令和8年1月17日
各校の特選作品・各支部育成学級の当番校作品を京都市
総合教育センター1階にて展示

※(2)姉妹都市交歓作品展・(4)書き初め展については、支部代表幹事の先生方に展示作業等を毎年お願いしています。要項を
読んでいただき、ご予定ください。

この機関紙「始筆」の書体は、教科書体です。児童が目にする文字は、できるだけ正しい書体にしましょう。